

NTT
docomo

FOMA

ご利用ガイドブック



2in1編



2021.3

1台のケータイで、

2つの番号と2つのメアドが持てる!

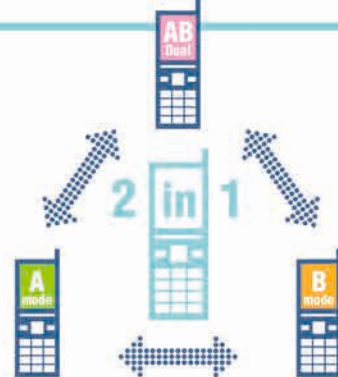
2in1
ツインコマン

1台で、2つの電話番号とメールアドレスを使い分け



2in1で広がる 快適ケータイライフ!

1台の携帯電話で、2つの電話番号と
2つのメールアドレスが使えるサービスです。
モード機能 (Aモード、Bモード、デュアルモード) を
利用することで、1台で2つの携帯電話を
使い分けるようにご利用いただくことができます。



たとえばこんな使い方

モード切替による 使い分け

仕事とプライベートの連絡先を
分けたいなあ。仕事中にプライベート
の電話があると困るし、履歴も
混在させたくないんだけど…



こんなときは…
2in1で、

Aナンバーを仕事用に使って、Bナンバーをプ
ライベート用で着信回避に設定すれば仕事
中も安心です。また、Bモードに切替えている間は、
Aナンバーの履歴やAモード用の電話帳が見
えなくなるので、セキュリティ面もバッチリです。

2つの 電話番号の 使い分け

レンタルショップの会員
登録やネットショッピング
の申込み、自分のケータ
イ番号を書くのは抵抗
あるなあ。



こんなときは…
2in1で、

もう1つの番号 (Bナ
ンバー) を会員登録
用などに使えば解決!!
また、宅配用、オークショ
ンの連絡先などに使
うのも便利です。

2つの メールアドレスの 使い分け

友達からのメールとメルマガ
が混在して見にくいなあ。



こんなときは…
2in1で、

もう1つのメールアドレス (Bアド
レス) をメル
マガ用などに使えば簡単に区別がつけられ
ます。また、オークションの連絡先などに使う
のも便利です。

2in1の ここが便利!

1台のケータイに2つの電話番号と
2つのメールアドレスが持てる!

※BアドレスはWEBメールとなります。

Aモード、Bモード、デュアルモードを切替えることによりご利用
いただける電話番号、メールアドレスなどが替わります。

お客様の利用シーンに応じて使い分けが可能!

相手に通知する電話番号、メールアドレスの他に電話帳・メールボックス・発信履歴・着信履歴・待受画面などもモード機能を利用することで使い分けができます。異なるモードでは各情報が表示されず、またモード切替にはパスワード*が必要なため、セキュリティ機能も充実しています。「留守番電話サービス」なども番号ごとに、開始/停止の設定ができます。

※端末暗証番号となります。

基本
契約



- 電話帳A
- メールボックスA
- 発信履歴A
- 留守番電話A
- 待受画面A



Aモード

- 電話番号A 0×0-AAAA-AAAA
- メールアドレスA a△△@docomo.ne.jp
- 電話帳A Aモード用



Bモード

- 電話番号B 0×0-BBBB-BBBB
- メールアドレスB b△△@docomo.ne.jp
- 電話帳B Bモード用

- 電話帳B
- メールボックスB
- 発信履歴B
- 留守番電話B
- 待受画面B



2in1
契約

パスワードを
入力!



Mode
change!



デュアルモード

A・B両モードを同時に利用

- 電話番号A 0×0-AAAA-AAAA
- 電話番号B 0×0-BBBB-BBBB
- メールアドレスA a△△@docomo.ne.jp
- メールアドレスB b△△@docomo.ne.jp

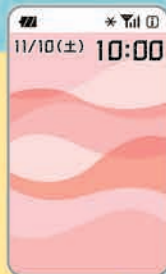
電話帳A・B

メールボックス
A・B

発信履歴A・B

留守番電話A・B

待受画面
デュアルモード



モード切替には
パスワード*が
必要なので安心

※端末暗証番号となります。

Contents

■2in1のお申込みとご契約について... 5

- ご契約/料金/お申込み方法... 5
- 現在ご利用中のFOMA・movの電話番号/
メールアドレスをBナンバー/Bアドレスとして
ご利用いただく場合の注意... 5
- ご契約後、Bナンバー/Bアドレスで使えるサービス... 6
- マルチナンバーをご契約の方へ... 6

■ご利用いただく前に... 7

■操作方法

[モードごとの動作と設定]... 9

- モードごとの着信/受信時の動作について
Aモード利用中... 9
- Bモード利用中... 11
- デュアルモード利用中... 12
- Bナンバーにかかわる操作方法
開始... 13
- モード切替... 14

- 発信番号選択... 14
- 電話帳2in1設定... 15
- モード別待受画面設定... 16
- Bナンバーの着信音設定... 16
- 発信時・着信時などの
番号表示設定... 17
- 着信回避機能 **オススメ!**... 18
- 留守番電話サービスの設定... 19
- 転送/んわサービスの設定... 19

●Bアドレスにかかわる 操作方法

- 認証... 20
- Bアドレスの変更... 21
- Bアドレスの確認... 21
- 受信... 21
- 端末保存... 22
- フォルダ機能... 23
- 新規メール作成... 24

- 送信メール確認... 24
- 返信/転送... 24
- 宛先追加... 25
- 署名設定... 25
- 削除... 25
- Bアドレス専用の設定... 27
- ご利用上の注意... 28

■請求書について... 29

2in1のお申込みとご契約について

ご契約 / 料金 / お申込み方法

- 2in1のご利用には、基本契約（一般契約）と2in1契約が必要です。
- 契約名義は、基本契約（Aナンバー）と同一名義です。
- 2in1のお申込みには、ご契約者のお名前、生年月日、現住所（現住所）が確認できる本人確認書類の原本が必要です。詳しくはドコモのホームページ・携帯電話カタログをご覧ください。



対応端末 FOMA905iシリーズ・904iシリーズ、FOMA705iシリーズ*

*L705i-L705iX-NM705iを除く。
 ※2in1非対応端末では、Aナンバー、Bナンバーへの着信はできませんが、どちらの番号宛の着信か判別できないなど、2in1特有の機能が利用できません。利用できない機能は、Bナンバーでの発信、WEBメールサイトアクセス（受信メール参照、メール送信など）、モード切替です。なお、2in1非対応端末でも、新着通知メール・アラーム通知メール・自動端末保存機能で受信するメールは受信します。

事務手数料 無料

※同月2回目以降のお申込みから手数料税込1,100円が必要です。

基本使用料 税込990円

※iモードをご契約の場合、「電話帳お預かりサービス」が自動契約となります。料金はセット割引が適用され、合わせて900円（税込945円）でご利用いただけます。

通話料 基本契約（Aナンバー）の料金プランを適用

※パケット通信については、基本契約（Aナンバー）の通信となります。

お申込み 全国ドコモショップ・一般販売店*

*携帯電話の新規契約・契約変更と同時の2in1新規申込みのみ受付可能です。

現在ご利用中のFOMA・movaの電話番号 / メールアドレスをBナンバー / Bアドレスとしてご利用いただく場合の注意

- <2in1契約に関する注意事項>
- ご利用中の一般契約（FOMAまたはmova）を解約し、2in1契約をお申込みいただく場合、一般契約におけるモバイルチェック、ステップポイント、ドコモポイント、ドコモコイン、無料通話・通信分は無効となり、継続利用期間などは消去されます。留守番電話サービスなどの付加機能、ケータイ補償、お届けサービス、DCMX mini、マイメニューなどは、自動的に解約となります。ドコモフレミアクラブ、ドコモマイショップなどは、自動退会となります。
 - iモードで携帯電話機をご購入後、iモードプランをご利用中のFOMA一般契約を解約し、2in1契約をお申込みいただく場合は、iモードプランの継続はできません。また、2in1契約を解約し、同番号で一般契約をお申込みされ、新たにiモードプランをご利用中のFOMA一般契約を解約し、同番号で2in1契約をお申込みいただく場合は、iモードプランにご加入できます。
 - 新契約入会後の成立後、FOMA一般契約を解約し、2in1契約をお申込みいただく場合も、引き続き分割支払金（残債）をお支払いいただきます。なお、FOMA一般契約の解約時に分割支払金残債一括でお支払いいただく、割賦購入あっせん契約を終了させることも可能です。
 - iモードで携帯電話機をご購入後、お約束いただいたご利用期間の終了前にFOMA一般契約を解約し、同番号で2in1契約をお申込みいただく場合は、当社の定めるところによりその期間終了までの残債額に応じて、iモードコース解除料（600円（税込）×残債月数）をお支払いいただきます。
 - 一般契約でファミMAX50、ひとりで月額50、オフィスMAX50をお申込みの場合、契約期間満了月の翌月以外で当該一般契約を解約し、同番号で2in1契約をお申込みされる場合は、解約された一般契約のファミMAX50、ひとりで月額50、オフィスMAX50の契約期間満了月までに2in1契約を解約しない限り、解約金はいただきません。なお、2in1契約の解約時に同番号で一般契約をお申込みされる場合は、解約された一般契約の（新）いちねん割引／いちねん割引の契約期間満了月の前月（2008年9月1日以降は契約期間満了月）までに2in1契約を解約しない限り、解約金はいただきません。なお、2in1契約の解約時に同番号で一般契約をお申込みされる場合は、新たに（新）いちねん割引をお申込みの場合は、2in1契約解約時の解約金は不要です。
 - 一般契約を解約された月のパッケージおよびケータイ・ホーダイの定額料は日割計算せず、定額料の金額がかかります。
 - ご利用中のFOMAまたはmovaのiモードのデータは、iモードサービスで移行することができないため、当該iモードのデータを利用したサービスは2in1契約のご契約の携帯電話でご利用いただけません。
 - 解約となる一般契約が故障受付中の場合、故障受付中のFOMAまたはmova端末は無料故障修理サービスおよび修理代金安心サポートの対象となります。また、修理完了時の料金を支払いはドコモポイントをご利用いただけます。
- <Bナンバーに関する注意事項>
- BナンバーはDCMXおよびドコモカードの登録電話番号に指定できません。解約となる一般契約の電話番号を登録している場合は、登録電話番号の変更が必要です。
 - Bアドレスに関する注意事項
 - 2in1契約時にメールアドレスがランダムな英数字に変更されます。2in1契約へ移行する前の一般契約でご利用いただいたメールアドレスをBアドレスとして利用する場合は、お書きご自身でメールアドレス変更していただくようお願いいたします。一定期間経過すると、同じメールアドレスが取得できなくなる場合があります。なお、「電話番号@docomo.ne.jp」のメールアドレスは引継ぎできません。

ご契約後、Bナンバー / Bアドレスで使えるサービス

サービス名	可否	サービス名	可否
メロディコール	○	ビジュアルネット*2	△
キャッチホン	○	ショートメッセージサービス (SMS)*3	△
発信者番号通知サービス	○	iチャンネル*4	×
番号通知お願いサービス	○	デュアルネットワークサービス	×
迷惑電話ストップサービス*1	○	フッシュトーク	×
公共モード	○	イマドコサーチ	×
英語ガイドダンスサービス	○	mopera U	×
着もし	○	ケータイお探しサービス	×
Vライブ	○	おまかせロック	×
WORLD CALL	○	WORLD WING*5	×

- *1 着信拒否登録できる件数はAナンバー、Bナンバー合計で30件です。
- *2 主催者にはなりません。参加者としてご利用いただけます。
- *3 ドコモの携帯電話から送信された場合に限り、受信可能です（Bナンバーでの送信はできません）。なお、国際ローミングご利用中は、2in1非対応端末であってもBナンバー宛のSMSを受信します。また、SMSを受信した場合、送信者電話番号の先頭に「*」を付与して表示します（送信者の名前変換はできません）。
- *4 Bナンバーでのiチャンネル情報受信はできません。ただし、Bモード/デュアルモードではAモードと共通の情報が表示されます。
- *5 WEBメールサイト上（Aナンバーのバケット通信）のBアドレス、Bナンバーへの音声着信（一部制約あり）およびSMS受信は、海外でもご利用いただくことができます。28ページの「海外で利用する場合の注意事項」を併せてご確認ください。
- *6 ご利用いただけるサービスは、Aナンバーと同じ設定になります。

基本契約で「留守番電話サービス」「転送でんわサービス」にご契約いただければ、Bナンバーでもご利用いただけます。詳しくは、19ページをご覧ください。

マルチナンバーをご契約の方へ

2in1は、電話番号のほかメールアドレスも追加できモード切替により電話番号・メールアドレスの切替が可能です。また、電話帳・メールボックス・発信履歴などモードごとに管理できます。マルチナンバーでご利用の電話番号*を引継ぎご利用いただけます。

*電話番号引継ぎは、1つのみとなります。



●主な機能比較

	サービス名	
	2in1	マルチナンバー
対応端末	905iシリーズ・904iシリーズ・705iシリーズ* ※L705i-L705iX-NM705iを除く。	FOMA901iシリーズ以降
料金 / 月	税込990円 ※iモードをご契約の場合、電話帳お預かりサービスをセット契約、料金はセット割引が適用され、合わせて900円で追加の負担金なく、ご利用いただけます。	550円 1付加番号ごと
追加電話番号	1電話番号	2電話番号
追加アドレス	1メールアドレス（WEBメール）	—
利用可能なネットワークサービス	留守番電話・メロディコール・キャッチホン・転送でんわ・SMS（受信のみ）など	留守番電話・キャッチホン・転送でんわなど
現在ご利用中の電話番号を引継いでのご利用	利用可能（Bナンバー）	利用不可（付加番号）

※一部非対応端末があります。

ご利用いただく前に

2in1ご契約上の注意

<2in1契約に関する注意事項>

- 基本契約と同一名義での契約となります。
 - 基本契約について、解約・名義変更・承継・改称・住所変更・利用中断・再開の手続きがなされた場合、2in1契約も自動的に同手続きを適用します。2in1契約のみ同手続き(解約を除く)を行うことはできません。
 - 2in1契約は休止できません。また、基本契約の休止を行った場合、2in1契約は自動的に解約となります。
 - 現在ご利用中の一般契約(FOMAまたはmovi)の電話番号およびメールアドレス(「電話番号@docomo.ne.jp」を除く)を引継いで、2in1契約として利用することができます。この場合、一般契約の基本使用料の日割り分および、2in1契約の基本使用料の日割り分がかかります。
 - マルチナンバーおよび用途別集計サービスをご契約のお客さまは2in1契約をお申込みできません。
 - ドコモeサイト、My DoCoMoでは2in1契約の基本契約に関するMNPの予約はできません。ドコモショップまたはDoCoMo インフォメーションセンターでMNPの予約を行う必要があります。
 - 2in1契約の基本使用料には無料通信分は含まれません。ただし、基本契約の基本使用料に含まれる無料通信分は、基本契約および2in1契約のご利用分の合計額に適用されます。
 - 2in1契約のご利用料金は基本契約のご利用料金に合算して請求します。
 - モバイルチェック、ドコモコインの登録は、基本契約のみ可能です。請求書分割送付サービスに契約し、請求を正請求書と副請求書に分けた場合、ご登録金額はすべて正請求書に適用されます。
 - 請求書などには、基本契約および2in1契約のご利用料金を合算した金額を記載いたします。
 - 2in1契約の電話番号およびメールアドレス(「電話番号@docomo.ne.jp」を除く)を引継いで、一般契約として利用することができます。この場合、2in1契約の基本使用料の日割り分および、一般契約の基本使用料の日割り分がかかります。
 - 2in1契約を解約すると、解約日から電話帳お預かりサービスとのセット割引110円が適用されなくなります。
 - 2in1契約では、AナンバーとBナンバー分のユニバーサルサービス料を請求します。
- <Bナンバーに関する注意事項>
- 基本契約でゆうゆうコールをご利用の場合、Bナンバーからの発信分も割引対象となります。また、Bナンバーを指定先に登録した場合、通話料の割引は適用されませんが、特典は適用対象外となります。
 - 請求書などには、Bナンバーは記載されません。
 - マルチナンバーまたはナンバープラスの付加番号はBナンバーとしてご利用いただけます。ただし、付加番号は1つのみ引継ぎ可能です。
 - Bナンバーはマルチナンバー、ナンバープラスの付加番号としてご利用いただけます。
 - Bナンバーは、DCMXおよびドコモカードの登録電話番号に指定できません。
 - Bナンバーを他社でご利用いただくには、MNP手続きの前に、2in1契約を解約し、Bナンバーで一般契約をお申込みいただく必要があります。
 - AナンバーとBナンバーを入れ替えることはできません。
- <Bアドレスに関する注意事項>
- AアドレスとBアドレスを入れ替えることはできません。

1. 基本契約でファミリー割引をご利用の場合の通話・通信料金適用について

- Bナンバーからグループ回線への発信およびグループ回線からBナンバーへの着信ともに通話料割引の対象となります。
- グループ回線とBアドレスとの間のiモードメールのバケット通信料は無料となりますが、WEBメールサイトでのメール送受信など、WEBメールサイトのご利用に関するバケット通信料は無料対象外です。



2. ドコモポイント&ステージポイントの扱い

- 基本契約と2in1契約の請求額合算後、基本契約のポイントとして計算します。

3. 2in1契約(Bナンバー)でお申込みいただけない割引サービスなど

- ファミリー割引、オフィス割引、ファミ割MAX50、ひとりでも割50、オフィス割MAX50、(新)いねん割引、ゆうゆうコール、ハーティ割引(ふれあい割引)、ビジネス割引など
- ドコモプレミアクラブ、ドコモマイショップ、ケータイ補償 お届けサービスにはご入会・ご契約できません。

4. 他社で利用中の電話番号を引継いで直接2in1契約する場合の事務手数料は無料です。

電気通信サービスにおける個人情報の利用目的

- (1)当社は、電気通信サービス(通信機器本体の機能を利用して提供される各種サービスを含みます。)の提供等にあたり、次の利用目的のために下記(2)に記載の個人情報を取り扱います。また、個人情報の取得にあたっては適法かつ公正な手段を用います。
- ①電気通信サービスの提供・保守、ご利用料金・ご利用ポイント等の計算・請求(回収代行を含みます。)、その他関連する業務のために、下記(2)①、②、⑤～⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。また、ご利用料金の請求については、下記(2)③に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
 - ②お申込み受付時等の本人確認・家族確認のために、下記(2)①、③、④、⑥、⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
 - ③商品・サービス・キャンペーン・イベント等のご案内(業務提携先のサービス等に関するご案内を含みます。)、ご注文いただいた商品等の発送、各種アンケートの実施および謝礼等の発送、キャンペーン・イベント等における当選者の抽選および景品の発送その他お知らせの実施のために、下記(2)①、②、⑤、⑥、⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
 - ④ご意見・ご要望・お問い合わせ等への対応のために、下記(2)①～⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
 - ⑤販売状況・ご利用状況の分析、各種施策実施のための分析および当該施策の効果測定、新サービス企画のための分析、サービス品質改善・応対サービス向上のための分析その他各種分析・調査の実施のために、下記(2)①、②、⑤～⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
 - ⑥商品・サービス・ネットワーク等の障害・不具合・事故発生時の調査・対応のために、下記(2)①～③、⑤～⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
 - ⑦不正契約・不正利用・不払いの発生防止および発生時の調査・対応のために、下記(2)①～⑥、⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。
 - ⑧ご契約の携帯電話番号が、ご契約者以外の方のクレジット関連サービス(「クレジットカード事業等における個人情報の取り扱いについて」1(1)に定義します。)に係る契約の届出携帯電話番号として利用されている場合、当該携帯電話番号に係る電気通信サービスの契約について変更があった際に、届出携帯電話番号の管理およびクレジット関連サービスの利用停止を行うために、下記(2)①、⑤、⑨に記載の個人情報を、利用目的の達成に必要な範囲内で取り扱います。

なお、当社はお客様との電気通信サービスに関する契約が終了した後においても、上記の利用目的の範囲内で個人情報を利用することがあります。

- (2)当社は、次の個人情報を上記(1)に記載の利用目的のために利用します。

- ①氏名・住所・生年月日等の情報
 - ・氏名・住所・生年月日・電話番号・メールアドレス等
 - ・料金の請求書・領収証等の送付先住所・氏名・電話番号等
- ②ご利用料金等に関する情報
 - ・ご請求金額・お支払状況・お支払方法等のご利用料金に関する情報
- ③お支払口座等の情報
 - ・金融機関の口座番号・口座名義・クレジットカード番号等
- ④公的証明書等に記載された情報
 - ・運転免許証、パスポート等の本人確認書類に記載された情報
- ⑤お申込みいただいたサービス内容に関する情報
 - ・FOMAサービス、moviサービス等の電気通信サービスに関する情報
 - ・留守番電話サービス、転送・んわサービス等の付加サービスに関する情報
 - ・ドコモプレミアクラブ、ドコモマイショップ等の会員制サービスに関する情報
 - ・通信機器本体の機能を利用して提供される各種サービスに関する情報
- ⑥ご利用の通信機器本体に関する情報
 - ・機種名、製造番号等のご利用の通信機器本体に関する情報
- ⑦通信履歴に関する情報
 - ・通信開始/終了時刻・通信時間・通信先番号等の通信履歴に関する情報
- ⑧位置情報
 - ・位置情報に関する情報
- ⑨その他申込み受付履歴、ご意見・ご要望・お問い合わせ等の内容等、電気通信サービスの提供等に付随して取得した情報

- (3)当社が他の事業者から委託された業務を実施するにあたって取り扱う個人情報については、当該業務の実施に必要な範囲内で取り扱います。

- (4)当社は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、本人の権利利益に最大限の配慮を払いつつ、利用目的以外の目的のために個人情報を取り扱うことがあります。
- ①法令に基づく場合。
 - ②人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
 - ③公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき。
 - ④国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。

操作方法 [モードごとの動作と設定]

モードごとの着信/受信時の動作について

ご利用モードにかかわらず、音声通話・テレビ電話の着信、メール・ショートメッセージサービス(SMS)の受信を行います。着信(受信)音・着信(受信)履歴は、モードごとに異なります。

※着信(受信)履歴は、モード切替により確認ができます。

※音声通話・テレビ電話着信時の名前表示は、着信番号にかかわらず各モードで表示される電話帳のデータのみとなります。

音声通話・テレビ電話着信時の着信音・着信履歴

着信番号	Aモード		Bモード		デュアルモード	
	着信音	着信履歴	着信音	着信履歴	着信音	着信履歴
Aナンバー	○	○	○	×	○	○
Bナンバー	○	×	○	○	○	○

※どのモードでもAナンバー/Bナンバーともに着信します。ただし、着信回避機能設定中や留守番電話サービス開始中で、呼出時間0秒に設定されている場合などは着信せず、着信履歴も残りません。

メール・ショートメッセージサービス(SMS)受信時の受信音・受信履歴

受信アドレス	Aモード		Bモード		デュアルモード	
	受信音	受信履歴	受信音	受信履歴	受信音	受信履歴
Aアドレス(Aナンバー)	○	○	×	×	○	○
Bアドレス(Bナンバー)	×	×	○*	○*	○*	○*

※新着通知・アラーム通知・自動端末保存機能で受信するメールやSMSなどの端末受信を行うメールのみ

Aモード利用中

Aモード利用中にBナンバーへ着信した場合

Aモード設定中にBナンバーへ着信した場合、着信しますが、不在表示をしません。また、Aモードに着信履歴は残りません(かかってきた電話には出られます)。

「ドコモまさら(090-CCCC-CCCC)」からBナンバーへ着信



●Aモード設定中にAナンバーへ着信した場合、通常の着信と同様に動作(着信、名前表示)します。

Aモード利用中にBアドレスへ受信した場合

Aモード設定中にBアドレスへメール受信した場合、受信しますが、Aモードからメールの内容確認はできません。Bモードに切替えるとメールの内容を確認いただけます。

※BアドレスはWEBメールとなります。新着メール受信設定で「自動端末保存」に設定すると、受信したメールが自動的に端末保存され、通常のモードメールのように受信できます。「新着メール通知」に設定した場合は、受信メールの題名や送信元などをメールにて通知します。メール本文のリンクよりWEBサイトにアクセスして内容を確認いただけます。

「ドコモまさら」からBアドレスへ受信



●Aモード設定中にAアドレスへメール受信した場合、通常のメールと同様に動作(受信、名前表示)します。

Aナンバーで通話中にBナンバーへ着信した場合

Aナンバー通話中にBナンバーへ着信した場合、通話中となります。各種ネットワークサービスにご契約いただいている場合は、下図の通りとなります。



※Aナンバーでご契約いただければBナンバーでもご利用いただけます(Bナンバーの付加機能使用料は発生しません)。
 ※留守番電話・転送でんわの各サービスは、番号ごとに開始/停止の設定が可能です。
 ※キャッチホンは、各番号共通の設定となります。

下記ネットワークサービスの契約(設定)がない場合

- ▶ 通話中になります
- ▶ 留守番電話の契約(設定)がある場合
留守番電話に接続します
- ▶ 転送でんわの契約(設定)がある場合
▶ 転送でんわ登録先に転送します
- ▶ キャッチホンの契約(設定)がある場合
▶ 通話中の電話(Aナンバー)を保留にし、かかってきた電話(Bナンバー)に出られます

※留守番電話、転送でんわの設定方法は、19ページをご覧ください。

Bモード利用中

Bモード利用中にAナンバーへ着信した場合

Bモード設定中にAナンバーへ着信した場合、着信しますが、不在表示をしません。また、Bモードに着信履歴は残りません（かかってきた電話には出られます）。

■「ドコモ〇〇商事(090-EEEE-EEEE)」からAナンバーへ着信



●Bモード設定中にBナンバーへ着信した場合、通常の着信と同様に動作（着信、名前表示）します。

Bモード利用中にAアドレスへ受信した場合

Bモード設定中にAアドレスへメール受信した場合、受信しますが、Bモードからメールの内容確認はできません。Aモードに切替えるとメールの内容を確認いただけます。

■「ドコモ〇〇商事」からAアドレスへ受信



●Bモード設定中にBアドレスへメール受信した場合、通常のメールと同様に動作（受信、名前表示）します。

※「自動端末保存」設定が必要となります。「新着メール通知」設定の場合は、メールの受信をお知らせします。

デュアルモード利用中

デュアルモード利用中にA・Bナンバーへ着信した場合

デュアルモード設定中は、Aナンバー・Bナンバーとも通常の着信と同様になります。

■「ドコモ〇〇商事」からAナンバーへ着信



■「ドコモまさや」からBナンバーへ着信



デュアルモード利用中にA・Bアドレスへ受信した場合

デュアルモード設定中は、Aアドレス・Bアドレスともメール受信・確認いただけます。

■「ドコモ〇〇商事」からAアドレスへ受信



■「ドコモまさや」からBアドレスへ受信



Bナンバーにかかわる操作方法

開始

2in1をご契約後、開始設定を行ってください。



※2in1ご契約後は必ずONに設定してください。ONに設定しないとモード切替やBナンバーでの発信など、2in1各種機能がご利用いただけません。

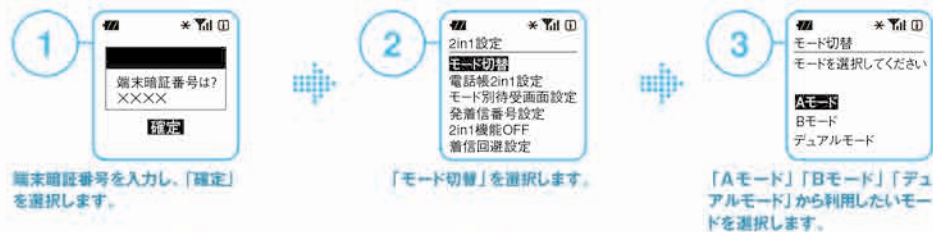
※2in1を停止する場合は「2in1設定」メニューから「2in1機能OFF」を選択してください。

「2in1設定」メニュー 2in1機能を開始後、「2in1設定」メニューから各種操作を行います。

2in1設定		
モード切替	Aモード・Bモード・デュアルモードのいずれかに切替	14ページへ
電話帳2in1設定	各電話帳にどのモードで表示するか設定	15ページへ
モード別待受画面設定	モードごとに待受画面を設定	16ページへ
発着信番号設定	Bナンバーの着信音や番号表示を設定	16～17ページへ
2in1機能OFF	2in1機能の停止	17ページへ
着信回避設定	番号ごとに着信を規制	18ページへ

モード切替

① 端末暗証番号入力画面までの操作 Menuボタン → 「サービス」を選択 → 「2in1設定」を選択



ショートカット機能でモード切替がより簡単に行えます！

すべての対応機種にモード切替のショートカット機能があります。

機種	N905i・N905iμ・N904i・N705i・N705iμ	P905i・P904i・P705i・PROSOLID μ	SH905i・SH904i・SH705i	D905i*・D904i*・D705i*・D705iμ*	F905i*・F904i*・F705i*	SO905i・SO705i
ショートカットボタン	2 を長押し	サイドボタン ▲ を長押し	8 を長押し	9 を長押し	6 を長押し	8 を長押し

*セレクトメニューで変更可能です。

発信番号選択

AモードではAナンバーから発信、BモードではBナンバーから発信されます。デュアルモード*ではAナンバー・Bナンバーのどちらで発信するかを選択できます。

●デュアルモードで発信する場合



*リダイヤル・発信履歴・着信履歴画面では、AナンバーとBナンバーのどちらに該当するかをアイコンなどで表示します。

※リダイヤル・発信履歴・着信履歴からの発信は、それぞれ発信したナンバーからの発信となります。

※Bナンバーは、一部の「00XY」系の番号および「119」（電報）などを除き、音声通話、テレビ電話のご利用が可能です。また、「119」（緊急通報）、「112」（海上での緊急通報）、「110」（消防・救急への緊急通報）への発信はBナンバーで発信してもAナンバーを通知します。

※デュアルネットワークサービスご契約者がmovaをご利用中の場合、Bナンバーによる発信はご利用いただけますが、Aナンバー発信になります。Bナンバーへの着信もご利用いただけますが、発信者へはお呼び出せない旨のガイダンスが流れます。

※基本契約が災害時優先電話を契約している場合、Bナンバーの発信も対象となります。

電話帳2in1設定

各電話帳に、どのモードで表示するかを設定することができます。

① 2in1設定メニュー画面までの操作 Menuボタン → 「サービス」を選択 → 「2in1設定」を選択 → 端末暗証番号を入力し「確定」を選択



「電話帳2in1設定」を選択します。

A・B・共通から設定したい電話帳を選択し、登録情報を入力します。

※電話帳の最大登録件数は各モードごとではなく、A・B・デュアルモードの合計となります。

※電話帳の「名前」「電話番号1」「メールアドレス1」が同じものを複数登録すると、電話帳お預かりサービス(26ページ)の更新を行った際、ひとつの電話帳に統合され、電話帳2in1設定についても、いずれかに統合されます。AモードとBモード両方で表示したい電話帳については、電話帳2in1設定の「A」と「B」それぞれに登録するのではなく、「共通」設定をご利用ください。

※電話帳2in1設定の設定方法は、機種により操作が異なります。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

各モード設定時の電話帳画面表示イメージ

※画面は実際とは異なります
(A・Bモードでは共通設定である旨は表示されません。)



	Aモード	Bモード	デュアルモード
A設定	電話帳・名前変換を表示	電話帳・名前変換を表示しない	電話帳・名前変換を表示
B設定	電話帳・名前変換を表示しない	電話帳・名前変換を表示	電話帳・名前変換を表示
共通設定	電話帳・名前変換を表示		

※名前変換とは、発信元番号、発信先番号、送信元番号、送信先番号、送信元アドレス、送信先アドレスが電話帳に登録されている場合に、電話帳との照合により、各番号が登録されている電話帳の名称に変換して表示する機能です。電話帳2in1設定と異なるモードをご利用中の場合は、リダイヤル・発信履歴・着信履歴・受信メールなどの名前変換は検索対象外となります。

電話帳新規登録時のデフォルト設定

	Aモード	Bモード	デュアルモード
電話帳新規登録(手入力)*	A設定	B設定	A設定

* 他のFOMA端末(赤外線受信など)、microSDなどの外部メモリ、FOMAカードからの1件の登録を行う場合も同様です。全件の登録を行う際は、送信元の設定に従います(送信元で「A」設定の場合は、送信先の「A」設定に登録する)。送信元が非対応端末の場合は、すべて「A」設定に登録されます。

モード別待受画面設定

モードごとに待受画面を設定できます。

① 2in1設定メニュー画面までの操作 Menuボタン → 「サービス」を選択 → 「2in1設定」を選択 → 端末暗証番号を入力し「確定」を選択



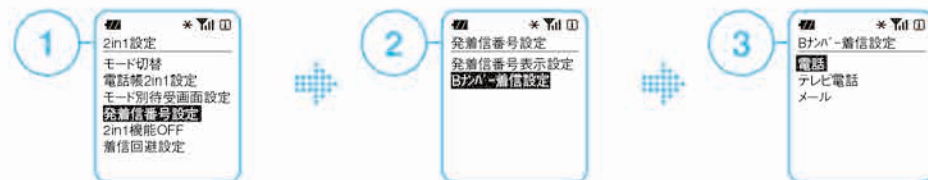
「モード別待受画面設定」を選択します。

「デュアルモード待受画面」「Bモード待受画面」から設定したいモードを選択します。

※きせかえツールをご利用いただいた場合、待受画面、着信音に関してはAモードのみの変更となります。

Bナンバーの着信音設定

① 2in1設定メニュー画面までの操作 Menuボタン → 「サービス」を選択 → 「2in1設定」を選択 → 端末暗証番号を入力し「確定」を選択



「発信番号設定」を選択します。

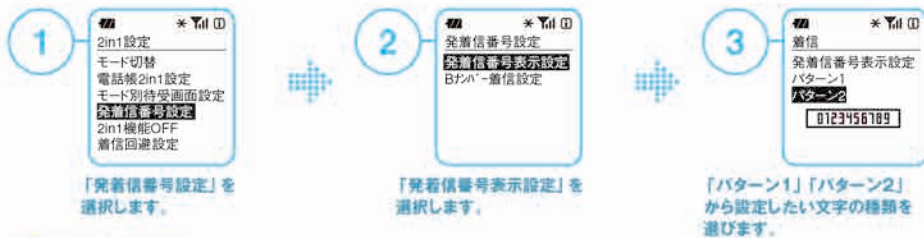
「Bナンバー着信設定」を選択します。

「電話」を選択し、着信音を選びます。

発信時・着信時などの番号表示設定

Bナンバーの発信を識別するために、画面に表示される電話番号や登録名の文字フォントを設定することができます。色を変えたり、文字の種類が選べるので、どのモード中でもBナンバーの発信であることがわかります。また、発信履歴・リダイヤル画面などでも同様に表示されます。

① 2in1設定メニュー画面までの操作 Menuボタン → 「サービス」を選択 → 「2in1設定」を選択
→ 端末暗証番号を入力し「確定」を選択



画面表示例

Aナンバーへ着信

通常の文字フォントが表示されます。

Bナンバーへ着信

上記操作で設定した文字フォントが表示されます。

※設定できる文字フォントや文字色などの表示方法は機種により異なります。

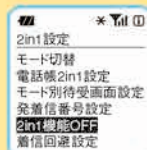
自分の電話番号を確認するには？

メニュー + 0 ボタンの操作で自分の電話番号を確認することができます。Aモード中はAナンバーを、Bモード中はBナンバーを表示します。デュアルモード中は「切替」を選択すると、Aナンバー、Bナンバーが切り替わり表示されます。

※2in1設定をONのままFOMAカードを入れ替えてもBナンバーの情報が消えないので、ご注意ください。

自分の電話番号などプロフィール情報を個別に管理できます！

自分の電話番号（マイプロフィールなど）をAモード、Bモードで個別管理が可能です。デュアルモードでは、どちらの電話番号も確認・編集することができます。



2in1機能を停止するには？

「2in1設定」から「2in1機能OFF」を選択します。
2in1機能を停止する場合は「YES」を選択します。

※2in1機能停止中でも基本使用料はかかりません。



NEW! 着信回避機能

着信回避機能では番号ごとに着信を規制することができます。

オススメ!

【例】Bナンバーの着信回避を開始設定にした場合

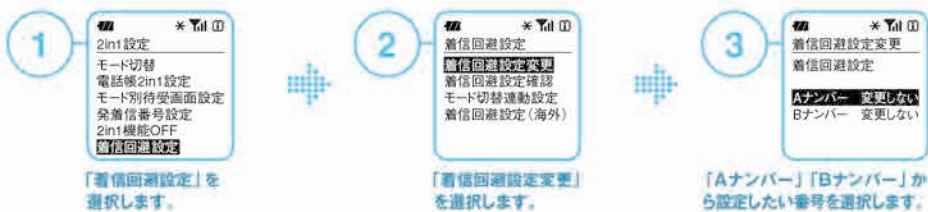


Bナンバーへは着信せず、電源OFF/圏外と同様のガイダンスが流れます。
また、留守番電話が開始されている場合は、留守番電話へ接続され、転送でんわが開始されている場合は、転送されます。
※本機能設定中に該当の番号に着信があった場合、着信履歴は残りません。留守番電話サービスの「着信通知機能」を設定していれば、SMSで通知されます。
※着信回避機能を設定中でもメールやSMSは受信します。

着信回避機能の設定

● 端末画面からの操作 (905i・705iシリーズで対応) ※D705i・F705i・SH705i・D705ipおよびD904iシリーズのお客さまは画面からの操作はできません。「ダイヤルボタン操作」をご覧ください。

① 2in1設定メニュー画面までの操作 Menuボタン → 「サービス」を選択 → 「2in1設定」を選択
→ 端末暗証番号を入力し「確定」を選択



② 「着信回避設定」画面からできる操作

着信回避設定変更	Aナンバー、Bナンバーの着信をモードにかかわらず規制します。
着信回避設定確認	設定状態が確認できます。
モード切替運動設定*	開始にすると、デュアルモードではA・Bナンバーが、AモードではAナンバーのみが、BモードではBナンバーのみが着信します。
着信回避設定(海外)	海外でAナンバー、Bナンバーの着信回避設定を行います。

*「モード切替運動設定」開始時は、圏外ではモード切替ができません。

● ダイヤルボタン操作 (無料)



※他の電話機からの遠隔操作でも設定が行えます。

FOMA、一般電話、NTT公衆電話から「着信回避機能」を設定する場合は、000-0000-00000000 (無料) で操作してください。

留守番電話サービスの設定

Aモード中はAナンバー、Bモード中はBナンバーの設定となります。
デュアルモード中は、Aナンバー、Bナンバーのいずれかを選択します。

●開始 (例:デュアルモードの場合)

1 「留守番電話」メニューを表示させ、「留守番電話サービス開始」を選択します。

2 「留守番電話」メニューから「Aナンバー」または「Bナンバー」を選択します。

- ※A・Bナンバーそれぞれ開始/停止、応答ガイダンス(音声・テレビ電話)、不在案内の応答ガイダンス、発信者番号案内、伝言メッセージの再生ができます。
- ※伝言メッセージはA・Bナンバーそれぞれ40件(音声電話20件+テレビ電話20件)まで保存可能です。
- ※着信通知機能のSMSは、番号ごとに通知します。
- ※呼出時間の設定は、A・Bナンバー共通です(個別に設定することはできません)。
- ※Bナンバーを指定して行える遠隔操作は、**0000**、**00000**のみとなります。また、遠隔操作を行う際、「Aナンバーで発信しBナンバー指定の操作」および「Bナンバーで発信しAナンバー指定の操作」はできません。

●留守番電話再生 (例:デュアルモードの場合)

1 「留守番電話」メニューを表示させ、「留守番メッセージ再生」を選択します。

2 「留守番メッセージ再生」メニューから「Aナンバー」または「Bナンバー」を選択します。

転送でんわサービスの設定

Aモード中はAナンバー、Bモード中はBナンバーの設定となります。デュアルモード中は、Aナンバー、Bナンバーのいずれかを選択します。ただし、転送先、呼出時間、ガイダンスの有無などの各種設定は、A・Bナンバー共通となります(個別に設定することはできません)。

●開始 (例:デュアルモードの場合)

1 「転送でんわ」メニューを表示させ、「転送でんわサービス開始」を選択します。

2 「転送でんわ」メニューから「開始」を選択します。

3 「転送でんわ」メニューから「Aナンバー」または「Bナンバー」を選択します。

※A・Bナンバーそれぞれ開始/停止、設定状態の確認ができます。

※留守番電話サービス、転送でんわサービスのご契約者が2in1をご契約いただいた場合、Bナンバーの留守番電話サービス、転送でんわサービスの開始/停止はAナンバーの設定と同様になります。2in1ご契約者が新たに留守番電話サービスをご契約いただいた場合、Bナンバーの留守番電話サービスは開始となります(転送でんわサービスが開始の場合は、転送でんわ設定が優先されます)。2in1ご契約者が転送でんわサービスをご契約いただいた場合、Bナンバーの転送でんわサービスは停止となります。

●「留守番電話サービス」「転送でんわサービス」は、4桁の番号へ発信し、開始/停止設定が可能ですが、Bナンバーで発信してもすべてAナンバーでの設定となります。Bナンバーの設定を行う場合は、サービスメニュー(端末画面)より設定してください。

留守番電話サービスなどネットワークサービスについて詳しくは、ご利用ガイドブック「ネットワークサービス編」をご覧ください。

Bアドレスにかかわる操作方法

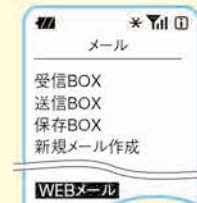
WEBメールとは?

Bアドレスでは、WEB上でメールを預かり、必要ときにアクセスしてメールを送受信することができるWEBメールを利用します。また、必要なメールだけケータイに保存することができるので、Bアドレスをメールマガジンや大容量添付メールの受信先に設定しておく便利です。

※WEBメールは、Bモード時とデュアルモード時に操作できます。

●WEBメールの各操作はWEBメールTOPページから行います。

「メール」メニューの「WEBメール」を選択します。
iモードパスワードを入力し、「決定」を選択するとWEBメールTOPページが表示されます。



認証

1 受信メールのURLを選択します。

2 iモードパスワードを入力し、「決定」を選択します。

3 「受信メール」一覧画面が表示されます。*

※新着通知メールは、WEBメールに新たにメールを受信した際に、そのことを通知するメールです。
※WEBメールTOPページ以降のページには、画面メモやブックマークなどから直接アクセスすることはできません。

※フォルダを作成している場合は「受信メールフォルダ」画面が表示されます。

Bアドレスの変更

2in1ご契約時にBアドレスは、ランダムな英数字に設定されています。

1 WEBメールTOPページから「WEBメール設定」を選択します。

2 「希望アドレス」を選択します。

3 希望のアドレスを入力し、「決定」を選択します。

NEW! 「メアド変えても転送サービス」で、Bアドレスを変えてもあんしん!

「メアド変えても転送サービス」(税込110円/回)を利用すれば、Bアドレスを変更しても以前(1つ前)のBアドレス宛のメールを60日間受信できます。

※「メアド変えても転送サービス」の詳細は、「ご利用ガイドブック [iモード (FOMA) 編]」をご覧ください。

Bアドレスの確認

1 WEBメールTOPページから「WEBメール設定」を選択します。

2 「メール設定確認」を選択します。

3 現在のBアドレスが表示されます。

受信

受信したメールを確認できます。なお、デコメールやファイルが添付されたメールも受信できます。

1 WEBメールTOPページから「受信メール」を選択します。

2 「受信メール」一覧が表示されたら、確認したいメールのタイトルを選択します。

3 「受信メール詳細」画面が表示されます。

※WEBメールTOPページの「お知らせ」が表示されている場合、2in1に関する情報をご覧いただけます。
 ※受信メールの最大保存件数は合計500通、保存容量は合計20MBです。この条件を超えた場合、未保護の既読メールのうち、古いものから順に削除します(保存期間に制限はありません)。
 ※WEBメールサイト上で、電話番号・URL・メールアドレスが記載されたメールを受信しても、phone to機能、web to機能、mail to機能はご利用いただけません。なお、デコメール内に電話番号・URL・メールアドレスを記載したメールを受信した場合は、phone to機能、web to機能をご利用いただけます。端末で受信したWEBメールは、デュアルモードではmail to機能もご利用可能です(Aアドレスからのメール送信となります)。また、デュアルモード中のphone to機能はAナンバーもしくはBナンバーで発信するかを選択できます。

WEBメール参照時の表示メッセージ (抜粋)

ケース	表示メッセージ
端末保存したため、 削除された添付ファイルがある場合	「端末に保存したため、削除された制限あり添付ファイルがあります。」
デコメールの 最大表示バイト数を超過した場合	「このメールはデコメールです。表示可能なサイズを超えたため、本文のみ表示します。デコメールとして見るには、端末に保存してください。」
HTMLメールの場合	「このメールはHTMLメールのため、本文のみ表示します。HTMLメールとして見るには端末に保存してください。」

端末保存

WEBメールサイト上のメールを端末に受信し、保存することができます。

1 「受信メール」一覧が表示されたら、保存したいメールのタイトルを選択します。

2 「受信メール詳細」画面が表示されたら、「端末に保存」を選択します。

※画像ファイルなどの添付ファイルは、WEBメールサイト上では確認できないため、端末に保存する必要があります。
 ※添付ファイルがある場合などは、WEBメールサイト上で内容を確認することができないため、WEBメールを端末(本体)に保存する必要があります。保存にあたってはパケット通信料がかかります。

NEW! 自動端末保存機能

自動端末保存機能をご利用いただくと、受信したメールが自動的に端末保存され、通常のiモードメールのように受信できます。

※自動端末保存された場合、WEBメールサイト上では既読メールとなります。
 ※Aアドレスのメールボックスの最大保存件数・容量を超えた場合などは受信できないことがあります。

1 WEBメールTOPページから「受信メール」を選択します。

2 「WEBメール設定」画面から「新着メール受信設定」を選択します。

3 「自動端末保存」を選び「決定」を選択します。



フォルダ機能

●フォルダ新規作成

フォルダ機能では、受信メールのフォルダを10個まで作成することができます。

1 WEBメールTOPページから「受信メールフォルダ設定」を選択します。

2 「フォルダ新規作成」を選択します。

3 フォルダ名を入力し、「決定」を選択します。

●フォルダ名編集

「受信メールフォルダ設定」画面から「フォルダ名編集」を選択し、編集したいフォルダを選びます。フォルダ名を入力後、「決定」を選択します。

●フォルダ削除

「受信メールフォルダ設定」画面から「フォルダ削除」を選択し、削除したいフォルダを選びます。「フォルダ削除確認」画面で「はい」を選択します。

●振分条件設定

メールをどのフォルダに振り分けるか設定できます。

1 「受信メールフォルダ設定」画面から「振分条件設定」を選択します。

2 「新規作成」を選択します。

3 「ルール名(必須)」「振分条件(必須)」「アドレス振分」「振分先フォルダ(必須)」を入力し、「決定」を選択します。

※「フォルダ別新着メール受信設定」を選択すると、「新着メール受信設定に従う」「新着メール通知」「自動端末保存」「通知なし」が選べます。

※「受信メール」一覧画面にある「フォルダ内検索」では、指定した条件に合致するメールのみ表示させることができます。

新規メール作成

1 WEBメールTOPページから「新規メール作成」を選択します。

2 宛先・タイトル・本文を入力し、「送信」を選択します。

※新規の添付ファイル追加およびデコメールの送信はできませんが、添付ファイル付受信メールを送信する場合のみ添付ファイル送信が可能です(再送が制限された制限付ファイルは転送時に自動的に削除されます)。

※デュアルモードご利用中に端末から新規モードメールを作成する場合、Bモードの電話帳からメールアドレスを引用することが可能ですが、Aアドレスによるメール送信となります。

送信メール確認

1 WEBメールTOPページから「送信メール」を選択します。

2 確認したいタイトルを選択します。

※送信メールの最大保存件数は合計100通、保存容量は合計4MBです。この条件を超えた場合、未保護の送信メールのうち、古いものから順に削除します(保存期間に制限はありません)。

※また、送信メールを利用して編集や再送信することも可能です。

返信/転送

●返信(引用)する場合

1 「受信メール詳細」画面から「返信/転送」を選択します。

2 「返信(引用)」を選択します。

3 本文を入力し、「送信」を選択します。

※転送する場合は、②の画面で「転送」を選択し、宛先を入力後「送信」を選択します。

宛先追加

宛先を最大4件まで追加することが可能です。
宛先種別はTo、Cc、Bccから選択することができます。

1

メール作成

To: [宛先追加]

宛先追加

Sub: []

本文:
(全角5,000文字まで)

[送信]
[保存]

「メール作成」画面で「宛先追加」を選択します。

2

宛先追加

[Bcc] [akiXX@doc] []

[Cc] [mikaXX@doc] []

To: [] []

To: [] []

追加したいアドレスを入力します。

署名設定

1

2/1

[11/09]お知らせ

[受信メール(3)]

[新規メール作成]

[送信メール]

[保存メール(2)]

[電話帳]

[署名設定]

[WEBメール設定]

[受信メールフォルダ設定]

WEBメールTOPページから「署名設定」を選択します。

※「署名設定」画面で事前に署名を登録しておく、新規メール作成および引用をしない返信の場合は自動的に本文に表示されます。

2

署名設定

●署名をつけますか?

●つける

○つけない

●署名
(全角100文字まで)

[決定]
[戻る]

署名を「つける」を選び、署名を入力後「決定」を選択します。

削除

●1件削除する場合

1

受信メール詳細

Date: 07/11/09 13:05

From: masaya@docomo.ne.jp

Sub: 週末の件

午前9時集合です

[返信/転送]
[宛先に保存]
[削除]

「受信メール詳細」画面で「削除」を選択します。

●複数削除する場合

1

受信メール
(1/10)

[1] 11/09 13:05
ドコモまさや
週末の件

[2] 11/08 23:00
mikaXX@docomo.ne.jp
お楽しみ会

tetsuyaXX@docomomnemp
株式会社 時間

[削除]

「受信メール」一覧画面で「削除」を選択します。

2

削除

[選択削除]
[既読削除]
[全件削除]
一覧へ戻る

「選択削除」「既読削除」「全件削除」のいずれかを選択します。

※「既読削除」とは、フォルダ内の保護されたメール以外の既読メールをすべて削除します。 ※「全件削除」とは、フォルダ内の保護されたメール以外のメールをすべて削除します。

「電話帳お預かりサービス」で、とっても便利!

●名前変換機能

「電話帳お預かりサービス」を利用して電話帳データを保存していれば、そのデータを用いて「受信メール」「送信メール」画面などのメールアドレスを名前変換することができます。また、電話帳2in1設定のA・B・共通も表示されます。

【例】受信メール画面

受信メール
(1/10)

[1] 11/09 13:05
ドコモまさや
週末の件

[2] 11/08 23:00

●電話帳参照機能

【例】新規メールを作成する場合

「新規メール作成」や「宛先追加」、「フォルダ内検索」、「振分条件設定」時にお預かりセンターのデータからメールアドレスを引用することができます。

メール作成

To: [宛先追加]

宛先追加

Sub: []

電話帳参照

[全件] [検索]

キーワード: []

[フリガナ] [検索]

グループ: [グループ00] [検索]

全15件
送信履歴
(B)ドコモまさや
(B)ドコモあき

メール作成

To: [masayaXX@docomo.n]

宛先追加

Sub: []

「新規メール作成」画面の宛先入力欄の横に電話帳参照ボタン(本の絵文字)が表示されます。このボタンを押すことで、電話帳データの中からメールアドレスが引用できます。電話帳データの検索方法は、「全件/送信履歴/受信履歴/SO音順検索」「フリワード検索」「グループ検索」の3種類があります。

電話帳お預かりサービスとは?

ドコモのお預かりセンターに、お客様の携帯電話の電話帳・メール・画像のデータをバックアップしておくことで、携帯電話の紛失時や機種変更時などにデータを復元できるサービスです。詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

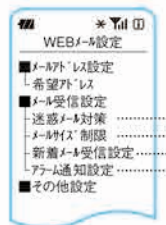


<http://www.nttdocomo.co.jp/> ▶ サービス・機能 ▶ あんしんサービス・機能 ▶ 電話帳お預かりサービス

※2in1をご契約の場合、「電話帳お預かりサービス」が自動契約となります。
※電話帳データの自動更新時はバケット通信料がかかります(サービスお申込み時は、月1回更新が設定されています)。

Bアドレス専用の設定

WEBメール設定では、Aアドレスとは別にBアドレス専用に必要な設定を行うことが可能です。
※設定によっては、Aアドレスに従わせることもできます。



- 「迷惑メール対策」 1へ
- 「メールサイズ制限」 2へ
- 「新着メール受信設定」 3へ
- 「アラーム通知設定」 4へ

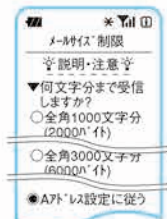
1 迷惑メール対策



「迷惑メール対策」を選択すると「URL付きメール拒否設定」「受信拒否設定」が設定できます。

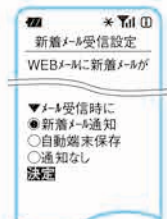
※WEBメール設定では、「iモードメール大量送信者からのメール受信制限」「未承諾広告※メール拒否」などの設定も可能です。

2 メールサイズ制限



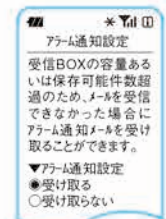
「メールサイズ制限」を選択すると受信するメールのサイズ制限が設定できます。

3 新着メール受信設定



「新着メール受信設定」を選択するとBアドレスに新着メールを受信した際の設定ができます。

4 アラーム通知設定



「アラーム通知設定」を選択すると「受け取る」「受け取らない」の設定ができます。

WEBメールの通信料について

WEBメールとiモードメールで、メール送受信などのバケット通信料が異なります。

WEBメールのご利用が多い方におすすめ!

バケ・ホー・ダイ 定額制

●WEBメールバケット通信料概算＞【税込】

	バケットバックなし	バケットバック30	操作方法記載ページ
WEBメール認証	無料	無料	20ページ
WEBメールTOP	無料	無料	
受信メール一覧	13～14円	3～4円	21ページ
受信メール詳細(全角100文字)	5～6円	1～2円	
新規メール作成	4～5円	1～2円	24ページ
新規メール送信(全角100文字)	3～4円	約1円	

※バケットバック10、バケットバック60、バケットバック90を選択された場合は、バケットバックなしのそれぞれ1/2、1/10、3/40の料金となります。
※料金は目安です。WEBメールのご利用状況により、バケット通信料が高くなる場合がありますので、ご注意ください。

! Aアドレスのメール機能停止を行うと、Bアドレスも停止となります。

※iモードセンターのAアドレスのメール受信ボックスに空き容量がない場合、WEBメールの端末保存機能をご利用いただけません。また、アラーム通知メール、新着通知メールが受け取れません。
※デコモメール送信、ファイルの添付、チャットメール、アドレスリセット、シークレットコード登録など一部の機能がご利用いただけません。
※My DoCoMoからも通常のiモードメールと同様にWEBメールの設定(一部の設定を除く)が可能です。

メールに関する注意事項など詳しくは、「ご利用ガイドブック [iモード (FOMA) 編]」をご覧ください。

ご利用上の注意

<2in1ご利用時の注意事項>

- 2in1契約後、2in1サービスをご利用いただくためには、お客さまご自身の端末操作により、2in1機能を開始にする必要があります。また、圏外時など、2in1開始/停止の操作ができない場合があります。
- 2in1契約を解約後は、お客さまご自身の操作でFOMAの2in1機能を停止(OFF)に設定していただく必要があります。
- お客さまの端末上の操作により2in1機能を停止にしても、2in1契約は解約になりません(2in1機能を停止にしても、端末に保存されている2in1の設定情報は消去されません)。
- 端末操作で設定リセットをした場合、2in1機能が停止になります。
- 2in1契約によるバケット通信はご利用いただけません。A・B・デュアルモードのいずれの場合でも、基本契約でバケット通信を行います。
- 2in1契約で利用するiモードパスワード、ネットワーク暗証番号、DoCoMo ID/パスワードは基本契約と共通です。
- 基本契約でタイプリミット、タイプリミット バリュー、ファミリーワイドリミット、ファミリーワイドリミット バリューをご契約の場合、基本契約と2in1契約のご利用分の合算額が上限額を超過した場合、A・B両ナンバーの発信を停止します。
- 一定額到達通知サービスをご利用の場合、基本契約と2in1契約のご利用分の合算額が、あらかじめ設定した料金を超過した場合にお知らせします。
- 端末の通話料金表示機能は、基本契約と2in1契約のご利用分の通話・通信料を合算して表示します。
- 2in1非対応端末では、Bナンバーからの発信やBアドレスからのメール送信など2in1の各機能を利用することはできませんが、Bナンバーへの着信(着信番号は判別できません)、Bアドレス宛のメール(新着通知メールなど)の受信は可能です。また、WEBメールサイトへのアクセスができないため、Bアドレス宛のメールの内容確認などはできません。
- 2in1対応端末から2in1非対応端末へ変更しても、電話帳お預かりサービスでお預かりしている電話帳データの電話帳2in1設定は消去されません。
- 2in1非対応端末・2in1機能停止の2in1対応端末・904iの一部機種などで外部メモリ(microSD等)内の電話帳やメールなどのデータを参照すると、電話帳2in1設定・受信アドレスにかかわらず、すべてのデータが表示されます。
- 2in1対応端末で受信メールの全件削除を行うと、端末に保存されているA・Bの両モードのメールがすべて削除されます。
- SMSをFOMAカードから2in1対応端末へ移行した場合、Aナンバー宛のSMSとして扱われます。
- 着もじの「メッセージ表示設定」が、「電話帳登録番号のみ」の場合、B(A)モードの電話帳の方からの着もじ付き着信は、A(B)モードにしていると着もじが表示されず、発信側には未送達通知が表示されます。着もじの「メッセージ表示設定」が「すべて表示」となっている場合、どのモードにしているか、着信番号にかかわらず、すべての着もじを表示します。
- 電話帳2in1設定が「A」設定でプッシュトーク電話帳に登録している電話帳データを「B」設定に変更した場合、プッシュトーク電話帳では該当の電話帳が選択できなくなります。この電話帳をプッシュトーク電話帳から削除する場合は、一旦、電話帳2in1設定を「A」設定に変更し、プッシュトーク電話帳から削除する必要があります。
- 請求書分割送付サービスにご契約中で請求を正請求書と副請求書に分けている場合、eBillingはご契約できません。

<海外で利用する場合の注意事項>

- 渡航先での発信は、お客さまの設定にかかわらず、Aナンバーのみでのご利用となります。Bナンバーで発信しようとすると、端末画面に発信できない旨のエラーメッセージが表示されます。また、着信について、海外事業者によってはどの番号に対する着信かを判別できず、Aナンバーへの着信となる場合があります。その場合、Aナンバーの着信設定(表示、着信音など)が反映されます。
- 渡航先でご利用いただいたBナンバーの着信料・着信転送料は、Aナンバーの通話・通信料に合算して請求されます。
- 渡航先では、2in1のBナンバーをご利用中に留守番電話・転送でんわサービスの開始/停止を設定できない場合があります。
- 渡航先では、2in1開始/停止の操作などができない場合があります。

請求書について

請求書の表示内容

- 基本契約宛の請求書に、2in1契約・利用分も合わせて記載します。また、「2in1」の基本使用料・通話料は個別表示となりますが、バケット通信料は合算して表示されます。
- 請求書分割サービスに契約すると、Bナンバーの通話料のみ請求書分割が可能です(30ページ参照)。

請求書イメージ

Aナンバーのみが表示されます。		2in1基本使用料	
お客様電話番号 PHONE NUMBER	090-AAAA-AAAA	請求年月 MONTH OF ISSUE	平成●●年●●月ご請求分
ご契約台数 NUMBER OF REGISTERED PHONES	1台		
ご請求内訳			
内訳項目 金額 (円)	請求内訳等詳細		内訳金額 (円)
090-AAAA-AAAA	●月ご利用分		
◆定期料金 (計)	基本使用料 (FOMAタイプS) (月額)	1,000円の通話料等を含みます。	3,600 合算
4,914	基本使用料 (FOMAタイプ2in1) (月額)		900 合算
	ユニバーサルサービス料 (月額)		7 合算
	ユニバーサルサービス料 (月額) (2in1)		7 合算
	付加機能使用料 (FOMA iモード) (月額)		200 合算
	付加機能使用料 (電話帳お預りサービス) (月額)		100 合算
	料金明細内訳作成料		100 合算
◆ご利用料金 (計)	FOMA通話料 (合計)		1,500 合算
4,000	(内訳) ファミリー割引適用分 (フコモ)	(- 500)	
	(内訳) 通常電話料金適用分	(- 1,000)	
	FOMA通話料・2in1 (合計)	500	合算
	(内訳) ファミリー割引適用分 (フコモ)	(- 300)	
	(内訳) 通常通話発信分	(- 200)	
	FOMAバケット通信料 (iモード)	2,000	合算
◆割引料金 (計)	いちねん割引 (契約期間6年目) (月額)	基本使用料3,600円×20%	-720 合算
-1,960	ファミリー割引基本料 (月額)	基本使用料3,600円×25%	-900 合算
	FOMA通話料 (合計)		-150 合算
	(内訳) ファミリー割引料 (フコモ)	対象通話500円×30%	(- 150)
	FOMA通話料 (2in1) (合計)		-90 合算
	(内訳) ファミリー割引料 (フコモ)	対象通話300円×30%	(- 90)
	2in1&電話帳お預りセット割引		-100 合算
◆無料通話・通信 (計)	2ヶ月くりこし (無料通話・通信分) 適用額	●月からの繰越額は1,000円	-100 合算
-2,100	2ヶ月くりこし (無料通話・通信分) 適用額	●月からの繰越額は1,000円	-1,000 合算
	当月無料通話・通信適用額		-1,000 合算
◆消費税等相当額 (計)	消費税等相当額	合算表示の金額合計×5%	243 合算

電話帳お預りサービスが自動契約となり、セット割引が適用されます。

バケット通信料は、iモード・WEBメールなど合算になります。

通話料は、Aナンバー・Bナンバー利用分が分けて表示されます。

※請求書はイメージです。

オプション

請求書の送付先を分けたい場合

【請求書分割送付】 Bナンバーの通話料の送付先を分けて送付します。

請求書分割送付手数料 税込165円

請求書分割送付イメージ

正請求書

請求書		〒000-0000 東京都○○区○○ 1-2-3 ●●●●様
基本使用料 (FOMAタイプS)	:	○○○円
基本使用料 (FOMAタイプ2in1)	:	○○○円
FOMA通話料	:	○○○円
FOMA通話料・2in1	:	○○○円
FOMAバケット通信料 (iモード)	:	○○○円
FOMA通話料・2in1 発信相殺分	:	-○○○円
合計	:	○○○円

副請求書

請求書		〒000-0000 東京都××区××× 7-8-9 ●●●●様
FOMA通話料・2in1	:	○○○円
合計	:	○○○円

※請求書・副請求書にBナンバーは表記されません。※副請求書では、Bナンバー分の通話・通信料をご請求します。

番号ごとの通話明細を見たい場合

【料金明細内訳書】 通常の請求書にプラスしてAナンバー・Bナンバーの料金明細内訳書を作成します。

料金明細内訳書作成料 税込110円

料金明細内訳書イメージ

Aナンバー明細

FOMA 料金明細内訳書	
お客様電話番号	分計区分
090-AAAA-AAAA	
通信先電話番号	通信料
090-EEEE-EEEE	100円
090-FFFF-FFFF	300円
090-GGGG-GGGG	500円
090-ABCD-EFGH	200円
基本契約番号発信分	小計1,100円
	合計1,400円

Bナンバー明細

FOMA 料金明細内訳書	
お客様電話番号	分計区分
090-AAAA-AAAA	090-BBBB-BBBB
通信先電話番号	通信料
090-HHHH-HHHH	300円
Bナンバー発信分	小計300円

※請求書分割サービスをお申込みの場合でも、料金明細内訳書は正請求書へ送付します。




総合お問い合わせ先／各種ご注文受付〈DoCoMo インフォメーションセンター〉

●ドコモの携帯電話からの場合

(局番なし) **151** (無料)

※一般電話などからはご利用いただけません。

●一般電話などからの場合

 **0120-800-000**

※携帯電話からもご利用いただけます。

受付時間 午前9:00～午後8:00

※ダイヤルの番号をよくご確認のうえ、お間違えのないようおかけください。

●「2in1」「2in1」ロゴはNTTドコモの登録商標です。 ●掲載されているサービス名・商品名は各社の商標または登録商標です。

※本誌に掲載されている内容は、
令和3年2月現在のものです。
内容については変更する場合
があります。



古紙/バブル配合率100%再生紙を使用



本冊子は大豆インキで印刷しています。

(2021.3[第9版])

NTTドコモグループ